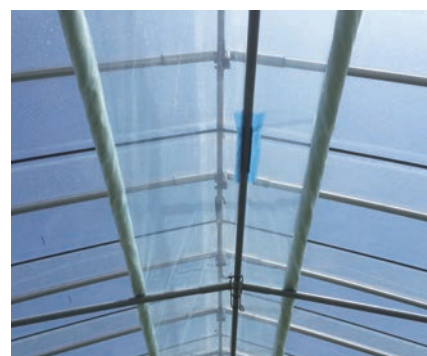


クリントートCEの効果確認試験

JAとまこまい広域

稲井 義勝



試験品CE 6.6



試験品CE 6.6



試験品CE 6.6



慣行品DX 6.6



慣行品DX 6.6



慣行品DX 6.6

試験目的

クリントートCEの効果確認試験

試験作物及び品種

メロン(ルピアレッド)

試験資材及び数量(規格)

クリントートCE(0.08mm×740cm×105m)

慣行資材

クリントートDX 0.075mm厚

栽培方法

定植日	収穫日
慣行区:3月15日 試験区:3月15日	慣行区:6月4~5日

資材使用期間

2月中旬

試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)
展張時の作業性は変わらず、問題なく行うことができた。
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響
一部、着荷不良が見られたが、フィルムによる影響ではないと考えられる。
生育に差はなく、問題なかった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について
【優位点】：流滴効果の持続性が期待できるため、ポタ落ちのリスクが軽減される。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について
使用初年度のため、継続して観察する。
- (5)促成・抑制効果について
差はなかった。
- (6)保温効果について
差はなかった。

モニター感想

生育に大きな差は見られなかったものの、慣行品に比べポタ落ちが少なく、特に朝方に効果が見られた。
塗布膜を傷つけないように展張するという注意点はありますが、問題なくスムーズに展張作業後行うことができた。
今後、更新の際には、クリントートCEへ切り替えていきたい。

JA担当者の感想(追分支所 資材燃料課 明石課長)

流滴剤塗布型POフィルムの効果を確認することができた。
他にも良い資材があれば、推進していきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。
ポタ落ちが少なくなったため、更新の際には試験品に切り替えていきたい。

- 1 高温対策
- 2 害虫忌避効果
- 3 調光フィルム
- 4 3Dネット広帯
- 5 クリントート
- 6 マルチ
- 7 不織布
- 8 育苗資材
- 9 酪農資材
- 10 その他